

2023年3月24日
株式会社 トーカイ
(東証プライム:9729)

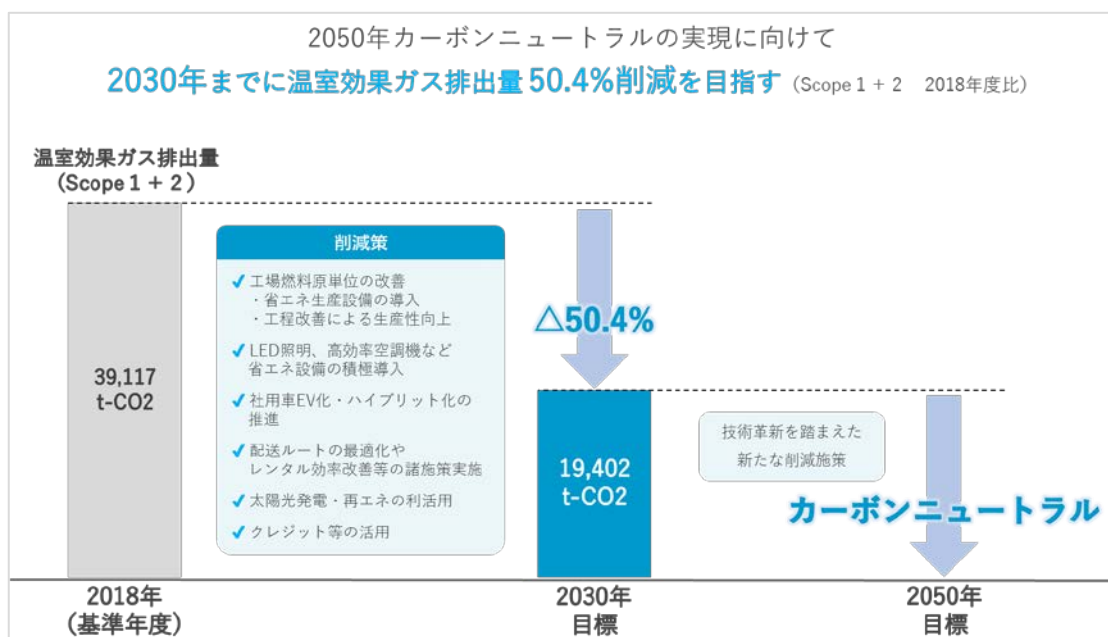
トーカイグループ 温室効果ガス排出量削減目標を設定 ～2050年のカーボンニュートラル実現に向けて～

トーカイグループ（以下、「当社グループ」）は、この度、温室効果ガス排出量の削減をはじめとした環境負荷低減の取り組みを推進することにより、脱炭素社会の実現に貢献することを目指し、新たに温室効果ガス排出量の削減目標を設定いたしましたのでお知らせいたします。

「人と地球の清潔と健康」を経営理念に掲げる当社グループは、気候変動への対応を経営の重要課題の一つと位置付けており、これまでも洗濯工場における燃料原単位の改善による温室効果ガスの排出削減や太陽光発電によるクリーンエネルギーの創出、その他さまざまな省エネ活動の推進を通じて、積極的に環境負荷低減に取り組んでまいりました。

今回、自社の燃料使用による温室効果ガス排出量（スコープ1）および他社から供給された電気・熱・蒸気の使用による温室効果ガス排出量（スコープ2）の合計を、2030年までに2018年度比で50.4%削減することおよび2050年までにカーボンニュートラルを実現することを中長期目標として設定し、より一層の取り組み推進を図ることで気候変動問題へのさらなる貢献を目指してまいります。

なお、サプライチェーンにおける温室効果ガス排出量（スコープ3）については、サプライヤーの皆様と連携しながら、削減に向けた取り組みを行ってまいります。



本ニュースリリースに記載した内容の詳細は、当社コーポレートサイトの以下のページをご覧ください。

・ **温室効果ガス排出量の削減目標**

「サステナビリティ」－「環境」－「気候変動への対応」

<https://www.tokai-corp.com/sustainability/environment/climate.html>

また、当社グループとして脱炭素社会の実現など環境課題に対する取り組みを積極的に推進していくことを改めて表明するため、2023年3月20日付けで当社環境方針を改訂しましたことを、あわせてお知らせいたします。

・ **環境方針**

「サステナビリティ」－「環境」－「環境方針」

<https://www.tokai-corp.com/sustainability/environment/policy.html>

当社グループは引き続き、持続可能な社会の実現に貢献する企業グループとして、その社会的な責任を果たすとともに、さらなる企業価値向上を目指してまいります。

以上